

目指すは未来

万博で注目 大阪・中小企業

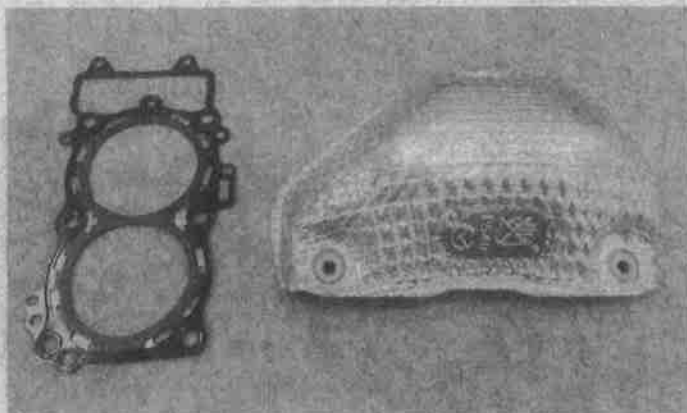
⑧

三和パッキング工業

三和パッキング工業 トインシュレーター(遮熱板)の製造を得意とす(大阪府豊中市、宮川博至社長)は、ガソリン車用のガスケットや、エンジンや排気管を覆うヒート

「(同社)という。その理由は、同社のインシュレーターがアルミニウム製で、一般的な鉄製のものに比べ2割の重量に抑えられているからだ。高温で溶けるアルミ材は通常、450度Cを超えるエンジン部分を覆うのは難しい。実現したのは、同社が約20年前に開発した「モーメントバスター」というインシュレーター向け専用部品。最

軽の8割にアルミ製遮熱板



も高温になる組み付け部分に装着してエンジンからの伝熱を防ぎ、アルミ製インシュレーターを可能とした。その技術が評価され、トヨタ自動車やダイハツ工業など国内大

三和パッキング工業が手がけるガスケットとヒートインシュレーター手自動車メーカーと直接取引する中堅企業へと成長した。

海外にも四つの生産拠点を構えるなど順調に需要が伸びており、中でもメキシコは好調で、新設する工場用の土地も購入済み(同)という。国内では電気自動車(EV)部品工場を新設予定で、2028年3月期に25年3月期比13・6%増の売上高100億円を目指す。

(おわり)